

2025年6月23日

武蔵大学・大学同窓会 共催 第69回土曜講座 「おしゃれで健康寿命をあと10年のばす」 「日本人はなぜ「外見」にこだわるのか？」

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋德行）は、一般及び同窓生を対象とした第69回土曜講座を7月12日（土）に大学同窓会と共催します。本学卒業生である輪湖 もなみ 氏、本学社会学部の大屋 幸恵 教授が登壇します。第1部では自分の魅力に気づくことは活力や自信、行動力につながり、その魅力に気付くための、すぐに役立ち元気が出るファッションメソッド等のご紹介、第2部では日本人が外見を意識する（こだわる）理由について講演します。受講料は無料、どなたでもご参加いただけます。

「第69回 武蔵大学土曜講座」概要

■日時：2025年7月12日（土）14:00～16:00

■場所：武蔵大学 1101 教室（1号館1階）

■受講料：無料（どなたでも受講できます）

■定員：先着 100 名 ※定員に達し次第締め切らせていただきます。

■プログラム

【第1部】

演題：おしゃれで健康寿命をあと10年のばす

講師：輪湖 もなみ 氏（第32回人文学部日本文化学科卒、
（有）モナミアンドケイ代表取締役社長）

【第2部】

演題：日本人はなぜ「外見」にこだわるのか？

講師：大屋 幸恵 教授（武蔵大学社会学部）

■申込み・講座に関するお問い合わせ

【一般の方】(株)武蔵エンタープライズ 土曜講座受付係

・お申込み

FAX: 03-5984-3787 メール: direct@634.co.jp

Web サイト: <https://web.634.co.jp/>

・お問い合わせ: 03-5984-3785 (TEL)

【卒業生の方】武蔵同窓会

・お申込み Web サイト: <https://shirakiji.net/20250712-4/>

・お問い合わせ: 03-3991-8453 (TEL)

■申込み締切: 2025年7月7日（月） ※本講座は事前予約制です。

受講料 無料 武蔵大学・大学同窓会 共催
第69回 土曜講座
2025年7月12日(土)
14:00～16:00
武蔵大学 1号館1階 1101教室
■本講座は事前予約制です。

第1部 14:10～15:00
おしゃれで健康寿命を
あと10年のばす
講師：輪湖 もなみ
（第32回人文学部日本文化学科卒、
（有）モナミアンドケイ代表取締役社長）
メイクやおしゃれを日常的にしている女性は、
社会的評価や外見意識が高く精神的に豊か
な生活が送れているという調査結果があります。
「見た目を変える」ことは「心を豊かに」こと、
自分自身を高く評価する力に気づくことが、
あなたの活力や自信、行動力につながっていく
のです。
過去、5,000人以上の女性にファッションアドバイ
スをしてきた経験をもとに、すぐに役立つ元
気が出るファッションメソッドをご紹介します。

第2部 15:10～16:00
日本人はなぜ
「外見」にこだわるのか？
講師：大屋 幸恵（本学 社会学部教授）
「ルックス」という言葉をご存知でしょうか？
2021年には三宅誠司総理大臣(第96回)にも用いられて掲載
された、その言葉は、ファッションが「外見」を表現する大
きなキーワードとなったことから、日本でもここ数年で関
心が高まるようになってきた言葉といえます。
ルックス(Look)とは、人々を印象づける外見で研
究すること、という意味にとらえ、本講座では「外
見」にこだわる理由や意識、に迫ります。あなたも外見意
識として研究の対象になっていきます。本講座では、日本に
おける「ルックス」を研究する上にも、世界中で
一流文化研究機関の調査結果を紹介しつつ、日本人が外
見を重視することの理由について、コミュニケーション
講座をベースに、日本人と日本社会を交えて、よく
に「外見のルックス」や「同窓会」について紹介していきま

（お申込み先）
（株）武蔵エンタープライズ <https://web.634.co.jp/>
E-mail: direct@634.co.jp
FAX: 03-5984-3787
（お問合せ先）
TEL: 03-5984-3785

■先着申込順、7/7(月)迄
<https://web.634.co.jp/>
卒業生の方は同窓会事務局にお申込みください。
同窓会事務局 TEL: 03-3991-8453

武蔵大学

—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・五月女（ますだ・そとめ）
TEL: 03-5984-3813 E-mail: pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

2027年4月には、データサイエンス系の新専攻として「情報社会デザイン専攻」と「ビジネスデータサイエンス専攻」設置を予定している。

建学の三理想

1. 東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物
2. 世界に雄飛するにたえる人物
3. 自ら調べ自ら考える力ある人物

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1